

第48回日本海定置漁業振興大会にて研究発表を行いました

日本海定置漁業振興大会は新潟、富山、石川、福井、京都の5府県の定置漁業関係者が一堂に会して定置網漁業の振興・発展を目指すことを目的に開催されており、本年7月1日に第48回大会が京都府にて開催されました。

当センターも出席し、「資源管理及び資源評価に向けた操業日誌アプリ※の活用について」というテーマで試験研究発表を行いました。当該アプリの開発に係る経緯や現在までの活用状況、今後の展望について説明し、これまで当所が取り組んできた試験研究課題(サワラの高品質化、クロマグロ漁獲抑制技術の開発、大型クラゲ被害防除等)についても紹介しました。

今後こうした機会を利用して研究成果を積極的に発信していきます。

※定置網漁獲物の漁獲・放流情報の報告・共有に活用されているアプリケーション



発表の様子

海洋センター